

元気な子

今朝、私が校庭門に立っていると、ある6年生の人が元気な声で「おはようございます」とあいさつをしてくれました。私もうれしくなって、「おはようございます。」と返しました。元気なあいさつをもらうと、何だか元気な気持ちになります。あいさつって、不思議な力をもっていますね。

そういえば、先週の金曜日、毎日ボランティアで皆さんの登校を見守ってくれている方とお話をしました。その中で「最近みんな元気に挨拶してくれますよ。」と皆さんのことをほめていました。皆さんがほめられたのに、私もうれしくなりました。

毎日、門に立って皆さんとあいさつを交わしていると、様々なあいさつがあります。そのいくつかを紹介します。少し考えてみてください。

一つ目は、自分から「おはようございます。」とあいさつをする人です。これは、いいですね。あいさつで大切なことは「自分から」だと思います。

二つ目は、元気に「おはようございます。」とあいさつをする人です。これも、いいですね。あいさつは元気にしたいものです。

三つ目は、「おはようございます。」とあいさつをした後に、少し頭を下げる人です。これもいいですね。行儀よく感じます。

では、これはどうでしょう。

こちらが「おはようございます。」と言ったら、何も言わないで頭だけを下げる人。どうですか。

では、これはどうでしょう。

こちらが「おはようございます。」と言ったら、相手を見ないで、全然違う方を向いて「おはようございます。」という人。どうですか。

皆さんなら、どこがいけないかわかりますね。

代々木山谷小学校の教育目標の一つに、「元気な子」があります。

手洗いやマスクをしっかりと、コロナに打ち勝つことや、晴れた日は外で遊ぶことも元気な子の一つです。今のお話のように、先生やお友達としっかりとあいさつができることも、元気な子の一つです。

代々木山谷小学校に、「元気なあいさつの輪」をひろげましょう。